

社会・労働関係文献月録

2016.12.1～12.31 登録分

- ・分類表は2015年9・10月号(683・684号)に掲載されています。
- ・掲載文献は当研究所で閲覧・複写(セルフコピー10円/1枚)できます。
- ・来館せずに掲載文献の閲覧を希望する場合(依頼コピー)は、複写料金(依頼コピー40円/1枚)と送料実費で承ります。詳しくはお問い合わせください。
- ・本誌の定期購読者には、掲載文献の依頼コピー料金の割引(10円/1枚)がありますので、お申し出ください。

法政大学大原社会問題研究所編
〒194-0298 東京都町田市相原町4342
tel: 042-783-2305 fax: 042-783-2311
e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

文献資料名 *書名 編著者名等 収録誌名 発行所 巻号 発行年月

I 理論・一般

0. 総記				
特集 子どもの豊かな成長のためにゼロ・トレランスを問う				
ゼロ・トレランスから支援的・予防的な生徒懲戒へ	船木正文	クレスコ	186	2016.9
「不寛容」主義の陥穽	折出健二			
「ゼロ・トレランス」では主体性が育たない	畑山幸正			
特集 安倍「教育再生」のねらい				
安倍教育改革の危険性と無償教育の展望	三輪定宣	経済	252	2016.9
「戦争する国」づくりと教科書検定	俵義文			
今求められている道徳性の教育とは何か	佐貫浩			
総合教育会議による教育構造改革	中嶋哲彦			
ローン化が進む日本の奨学金制度と課題	岡村稔			
安倍教育再生と不登校・フリースクール問題	前島康男			
特集 社会生活基本調査から日本人の生活をみる				
日本人の時間配分の現在と未来	黒田祥子	統計	67-8	2016.8
余暇活動と健康状態・介護状況	勝浦正樹			
生活時間からみた「ゆとり」の社会階層間格差	石田賢示、佐藤香			
「ながら行動」の集計の試み	水野谷武志			
地方ジェンダー統計書作成の状況とコメント	伊藤陽一	統計研究参考資料(法政大)	118	2016.8
*多文化社会に応える地球市民教育	村田翼夫著	ミネルヴァ書房		2016.4
*「連帯金融」の世界	アメリカ・アルティ著 尾上修悟訳	ミネルヴァ書房		2016.4
*病の言語表象	木村功著	和泉書院		2016.3
*金型産業の技術形成と発展の諸様相	法政大学比較経済研究所、馬場敏幸編	日本評論社		2016.3
*支援のための制度と法のあり方とは	花園大学人権教育研究センター編	批評者		2016.3
*生産性向上の理論と実践	梶浦昭友編著	中央経済社		2016.3
2. 労働論				
森岡孝二『雇用身分社会』(書評)	塚本恭章	愛知大学経済論集(愛知大)	201	2016.7
3. 労使(資)関係論				
公用車の管理・運行业務を委託した国の労組法上の使用者性と団交応諾義務	水島郁子	中央労働時報	1207	2016.7

13. レイシズム, 差別				
障害者差別解消法と地方公共団体の役割	福島豪	週刊社会保障	2884	2016.7.25
特集 部落問題と向きあう若者たちⅥ				
居場所づくりにこだわりたい (インタビュー)	岸本萌 聞き手: 内田龍史	部落解放	729	2016.8
立場を超えて問いかける (インタビュー)	川崎健太郎 聞き手: 内田龍史			
常に子どもたちの存在がある (インタビュー)	坂田孝志 聞き手: 内田龍史			
特集 主権者教育と人権教育				
人権教育の視座から「主権者教育」を考える	桂正孝	部落解放	730	2016.9
一八歳選挙権と市民教育の課題	田中治彦			
主権者教育における政治的中立性	中山あおい			
文化芸術と社会参加	大瀧千輝			
特集 教育のなかの「合理的配慮」を問う——障害者差別解消法施行に向けて				
多様な子どもたちが普通にいられる場所ではなくてはならない学校で	池田賢市	教育と文化	81	2015. Autumn
そもそも合理的配慮って何?	大谷恭子			
合理的配慮の提供を阻害するもの	一木玲子			
合理的配慮が生まれるのを後押しすること。それが、いちばんの「合理的配慮」?	合田享史			
障害があってもなくても、いっしょに育つということ	追川緑			

II 労働問題

20. 総記				
特集 情報通信技術の高度化と労働				
情報技術と人事労務管理	小川慎一	日本労働研究雑誌	663	2015.10
情報通信技術 (ICT) が賃金に与える影響についての考察	池永肇恵			
ICT 高度化が就業者の仕事・家庭生活に及ぼす影響	坂本有芳			
スマート化する職場と労働者のプライバシー	竹地潔			
労働者の秘密保持義務と競争禁止義務の要件・効果に関する一考察	細谷越史			
ICT/AI 革命下でのベッカー流人的資本理論の再考	中馬宏之			
IT からの挑戦	大内伸哉			
共働き夫婦の家事	藤田朋子	女性学研究 (大阪府立大)	23	2016.3
特集 不公正取引なくし格差是正を				
実態調査で改善すすむ	フード連合	月刊労働組合	627	2016.9
連合が中小企業における取引関係について調査				
親会社との格差是正に挑む	A 社労働組合 (JAM)			
受注減と低単価, 年々激しく	是村高市			
広がる下請法の活用				
*仕事の人類学	中谷文美, 宇田川妙子編	世界思想社		2016.3
21. 雇用・労働市場				
地方圏に立地する中小企業の地域雇用への高い役割意識と積極的な貢献	海上泰生	日本政策金融公庫 論集	32	2016.8
タイトな労働市場における人材の採用・定着	永野仁	日本労働研究雑誌	673	2016.8
「人手不足」の労働市場における問題の整理	増井淳	日本労働研究雑誌	673	2016.8
特集 雇用があぶない!				
派遣労働者の訴え 私たちをモノ扱いするな		月刊労働組合	626	2016.8
JR 東グリーンスタッフの5年間	山本豊			
ライドシェアは白タク合法化 (インタビュー)	松永次央			
シェアリング・エコノミーの問題点とそれに対抗する動き	山崎憲			
雇用拡大が一層の不安定化か フランス労働法典改革巡る	北澤謙			
攻防				
統計データによる検証——雇用情勢は改善しているのか	労働大学調査研究所			

23. 賃金問題					
特集 同一労働同一賃金原則——格差是正の実現					
同一労働同一賃金の政治と法理	毛塚勝利	季刊労働者の権利	315	2016.7月 Summer	
男女同一労働同一賃金原則の実現に向けて	山田省三				
社会経済からみた「同一（価値）労働同一賃金」と法律家の言説	遠藤公嗣				
産業間格差から見る製造業の賃金	杉浦立明, 荒山裕行	産政研フォーラム	110	2016. Summer	
米国教員の賃金制度と業績給の仕組みに関する一考察	岩月真也	評論・社会科学 (同志社大)	117	2016.6	
特集 同一労働同一賃金を考える					
客観的職務評価が不可欠（インタビュー）	竹信三恵子	月刊労働組合	624	2016.6	
連合の基本的立場と法制化に向けた課題（インタビュー）	村上陽子				
ヨーロッパではどのように考え実施してきたのか	酒井和子				
統計データでみる雇用形態間格差					
定年後再雇用での賃上げは違法					
26. 非正規労働					
特集 労働者派遣法大改正を受けて					
改正労働者派遣法の問題点と課題（座談会）	浜村彰 沼田雅之 毛塚勝利 中野麻美 司会：深谷信夫	労働法律旬報	1870	2016.8月 下旬	
二〇一五年労働者派遣法改正手続の異常さ	和田肇				
労働者派遣法「改正」の経緯と今後予想される問題点	関口達矢				
本庄淳志『労働市場における労働者派遣法の現代的役割』（書評）	萬井隆令				
28. 女性労働					
特集「女性活躍推進」を考える					
「女性が活躍できる社会」とは	高木郁朗	労働調査	554	2016.7	
女性活躍推進法の検討	菅野淑子				
女性の活躍推進	大石亜希子				
女性活躍推進のカギ	駒川智子				
「女性活躍推進」	鴨桃代				
女性活躍推進法に基づく連合の取り組みについて	井上久美枝				
日本の女性起業家の成長・発展と支援環境	川名和美, 弘中史子	中小企業季報 (大阪経済大)	2016-2	2016.7	
M字型カーブの解消と「男性稼ぎ主モデル」からの離脱の関係	田中弘美	評論・社会科学 (同志社大)	117	2016.6	
32. 障害者労働					
障害者就労支援・雇用と社会的企業の事業経営	明石芳彦	季刊経済研究 (大阪市立大)	37-3・4	2016.3	
35. 労災、職業病、健康問題					
ワタミ過労自殺訴訟 和解の意義と課題	玉木一成	労働法学会研究会報	2625	2016.7.15	
36. ハラスメント					
「ブラック企業と闘う望基金」設立	全国一般東京東部労組	月刊労働組合	627	2016.9	
39. 福祉労働・ケア労働					
介護労働現場の現実と課題	尾辻かな子, コメント：水野博達, 河崎経男, 志賀直輝	職場の人権	92	2015.9	
特集 疲弊するケア労働者——介護・保育の現場から					
サービス契約化で奪われるケアの専門性	垣内国光	生活経済政策	651	2016.8	
介護労働者の労働条件と介護サービスの質をめぐる現状と課題	井口克郎				
公立保育所における職員の階層化と職務編成の複雑化	小尾晴美				
ジェンダーの視点からみた介護労働	酒井和子				
保育現場の現状と課題	原田智江子				

保育士の人材不足解消・処遇改善はすすむのか	阪本博	月刊労働組合	625	2016.7
介護従事者のストレス状態を調査	村上久美子	月刊労働組合	627	2016.9

III 労働運動

41. 労働組合・運動論				
特集 労働運動の新展開——ユニオン運動の模索				
業種別職種別ユニオンの構想	木下武男	季刊労働者の権利	315	2016.7 月 Summer
コミュニティ・オーガナイズングとユニオン運動	清水直子			
「最低賃金大幅引き上げキャンペーン」と「新しい質をもった労働運動」の構築と「反貧困運動と再起動」	河添誠			
労働相談から職場の合同労組支部建設へ	須田光照			
労働組合で社会を変える	石川源嗣, コメント: 橋口昌治, 玉井均	職場の人権	92	2015.9
44. 単産, 単組				
個別労働紛争の解決手段	大本洋子	月刊労委労協	719	2016.7
非正規労働者の正規化	坂幸夫	富大経済論集	62-1	2016.7
この人と1時間 (インタビュー)	岡本泰良	月刊労働組合	624	2016.6
この人と1時間 (インタビュー)	田野辺耕一	月刊労働組合	627	2016.9
46. 賃金闘争(含 生活改善闘争)				
特集 2016 春闘 成果と今後の課題 (前編)				
3年周期春闘を提言する	高木郁朗	国際経済労働研究	1062	2016.8
2016 春季生活闘争 成果と課題	須田孝			
一時金交渉で24時間スト	出口啓介	月刊労働組合	624	2016.6
「ベア春闘」は職場でどのように取り組まれたのか	早川行雄	月刊労働組合	624	2016.6
デフレ脱却と好循環はなお途上に	山田行雄	月刊労働組合	626	2016.8
48. リストラ・雇用対策				
相鉄労組が会社相手取り裁判闘争へ	本誌取材班	月刊労働組合	626	2016.8
組合結成すれば契約を解除 こんな雇い方, 許せない!	全ペルコ労働組合	月刊労働組合	627	2016.9
49. 権利闘争				
労働契約法20条根拠に闘う 正社員と契約社員で手当に格差	全日本建設運輸連帯労働組合(連帯ユニオン) ハマキョウレックス分会	月刊労働組合	627	2016.9
52. 労働組合と政治				
保革をまとめあげて勝利——連合地協は調整役に徹する	阿部秀徳	月刊労働組合	626	2016.8
戦争法反対で野党結集を図る——憲法や暮らしについて対話	福井勝	月刊労働組合	626	2016.8
初の青年選対立ち上げ	自治労青年部	月刊労働組合	626	2016.8
53. 労働組合と社会問題, 社会運動				
労働組合にできること	安河内賢弘	月刊労働組合	624	2016.6
特集 労組がとりくむ平和運動				
基地のない平和な沖縄を	大城勇治	月刊労働組合	625	2016.7
105人の組合の平和運動	中尾哲			
紛争近接地域への派遣に反対 (インタビュー)	渡辺健二			
事実をゆがめ緊張高める「中国脅威論」	労働大学調査研究所			
オバマ大統領広島訪問を被爆者はどう受け止めたか (インタビュー)	坪井直			
この人と1時間 (インタビュー)	勝島一博			
54. 労働者福祉・協同組合運動				
特集 今, 「よい仕事と社会連帯経営」を考えると				
協同労働運動の新しい段階と社会連帯経営を考える	永戸祐三	協同の発見	274	2015.9
社会変革をめざす協同労働の経営——21世紀型社会運動の経営(あり方)を問う	坂林哲雄			
社会連帯経営論へのアプローチ	岡安喜三郎			

特集 医療生協の最新動向				
日本の医療制度の現状と課題	高山一夫	生活協同組合研究	477	2015.10
なぜ日本の協同組合医療介護を研究するのか	ビクトール・ベストフ			
医療福祉生協をとりまく環境と事業戦略	江本淳			
盛岡医療生活協同組合の明るいまちづくり	岩城伊代子, 遠藤寿美子			
南医療生協の組合員活動	大野京子			
特集 海外の生協 2016——世界的な環境変化のなかでの歩み				
欧州6カ国生協の経営概況	佐藤孝一	生活協同組合研究	487	2016.8
ユニークな経営で成功を取るイギリスの労働者協同組合	天野晴元			
イタリアで設立が進むコミュニティコープ訪問報告	宮沢佳奈子			
韓国生協の現状と課題	李香淑			
シンガポールとともに歩む NTUC フェアプライス生協	西本有希			

IV 経営労務

61. 人的資源管理・人材活用・リストラ				
特集 経営理念を土台に組織を強くする				
経営理念の浸透・共有による組織・社員への影響	高尾義明	企業と人材	1042	2016.8
企業理念を「フィロソフィー」に翻訳し社内への浸透・定着を図る	関野吉記			
オムロン	北井弘			
ミズノ	北井弘			
能美防災	崎原誠			
特集「労働力不足時代」				
人手不足をどう乗り越える	阿部正浩	産政研フォーラム	110	2016. Summer
高齢社員の戦力化と人事管理	今野浩一郎			
特集 女性が気持ちよく働けるシステム				
「意欲」と「両立」の支援が働きやすさを生む	佐藤博樹	人材教育	332	2016.8
「男性の働き方」を見直せば男女共に活躍できる	筒井淳也			
育児中の女性をひとくりにしないで！働く女性が本当に望む支援とは（インタビュー）	中野円佳			
人手不足に対応する事後の人的資源管理	山本寛	日本労働研究雑誌	673	2016.8
特集 労働時間管理と多様な働き方——ワークスタイルの変革に向けて				
労働時間管理と働き方のニーズに関する企業・労働者調査	渡辺木綿子, 荻野登	ビジネス・レー バー・トレンド	488	2015.11
情報通信機器を利用した多様な働き方の実態に関する（企業・従業員）調査の結果	池添弘邦			
64. 定年制, 退職金, 企業年金				
特集 企業年金関係者に求められる情報セキュリティとは？				
情報セキュリティの今後	湯浅巖道	企業年金	434	2015.11
情報漏洩前提で考える三つのポイント	七戸駿			
企業年金基金におけるセキュリティ構築の在り方	河野省二			
66. 教育・訓練				
特集 元気な中小企業の教育施策				
スマイルズ	川喜多喬	企業と人材	1034	2015.12
アイワ広告	江頭紀子			
千代田設備	中田正則			
元気な中小企業の教育施策	小林信一			
特集 学びを促進するテクノロジーの世界				
ブレンド型教育体系構築のススメ	山内祐平	人材教育	323	2015.11

V 労働・社会政策

70. 総記				
特集 子ども・学校・地域のつながりから学校統廃合を考える				
地域とつながる学校の視点から学校統廃合を考える	山本由美	クレスコ	185	2016.8
学校の規模や配置は、地域で育つ子どもの目線で	中村尚史			
「まやかし」の小中一貫教育とマンモス小中一体校の惨状	濱田伸子			
子どものこと抜きに学校統廃合・小中一貫教育が進められている	富田倫弘			
高校の学校統廃合	保永博行			
特集 人口減少に負けないまちづくり				
人口減少時代の未来を見据えたまちづくり	饗庭伸	月刊自治研	683	2016.8
「あじさい都市」構想による集住型のまちづくり	平野明紀			
集落活動センター「汗見川」小さな拠点で魅力あるまちづくり	大西千之			
グラウンドワークで手づくりと協働のまちづくり	成田敬			
コンパクトシティと中山間地の不安	『月刊自治研』編集部			
地域包括ケアシステム構築における住民参加の可能性	坂本俊彦	厚生指針	63-7	2016.7
特集 地方創生に向けた課題——求められる新たな視点				
産学金官による新たな取り組み（講演）	藤本雅彦	ビジネス・レー バー・トレンド	497	2016.8
地域雇用の現状と課題	高見具広			
みやぎの産業復興の現状と雇用対策	高橋裕喜			
人口減少地域における定住促進施策とIターン者の動向	望月正彦			
人口減少時代における離島集落の存続可能性の条件	鯉坂学, 河野健男, 松宮朝	評論・社会科学 (同志社大)	117	2016.6
特集 教育費の無償化を ゆきとどいた教育の実現のために				
教育条件整備・教育無償化の意義と課題	三輪定宣	クレスコ	177	2015.12
「高等学校等就学支援金制度」などの問題点	森泉孝			
保護者負担金の軽減に向けて	兵庫教職員組合・ 事務職員部			
自衛隊入隊を進路に選ぶ高校生の実態	酒田孝			
若者を取り巻く奨学金の現状	太田伸二			
* 貧困理論の再検討	志賀信夫著	法律文化社		2016.4
* 復興支援ってなんだらう？	立教大学コミュニティ 福祉学部東日本大震災 復興支援推進室著	本の泉社		2016.3
71. 雇用・労働市場政策				
雇用政策の方向性	諏訪康雄	日本労働研究雑誌	663	2015.10
72. 賃金政策				
最賃引き上げの経済効果を試算	木地孝之	月刊労働組合	627	2016.9
16年人事院勧告の内容と問題点	河野大輔	月刊労働組合	627	2016.9
76. 社会保障政策				
医療保険制度の成り立ちと課題	池上直己	社会保険旬報	2645	2016.7.11
「在宅医療と介護の連携で築く2025年の地域医療」について	西山裕	社会保険旬報	2645	2016.7.11
病院トラストのガバナンス構造を診る	西田在賢	社会保険旬報	2645	2016.7.11
近年のスウェーデンにおけるフルエンプロイメントの追求	山本麻由美	週刊社会保障	2844	2015.10.5
医療・介護の総合的確保と新地域支援事業	大道久	週刊社会保障	2847	2015.10.26
社会保障の法現象	久塚純一	週刊社会保障	2847	2015.10.26
ドイツホーム法の変遷と連邦制改革	小西啓文	週刊社会保障	2883	2016.7.18
地域医療構想の現状と課題	池上直己	社会保険旬報	2620	2015.11.1
障害年金における障害認定	菊池馨実	週刊社会保障	2848	2015.11.2
英国における2014年ケア法の施行とキャップ方式の延期	井上恒男	週刊社会保障	2848	2015.11.2
「介護離職ゼロ」は可能か？	増田雅暢	週刊社会保障	2849	2015.11.9
社会保障受給権の保護	倉田賀世	週刊社会保障	2849	2015.11.9
国民健康保険における「都道府県化」	佐々木貴雄	週刊社会保障	2850	2015.11.16

77. 社会福祉・貧困・就業支援政策				
特集 学力向上で解決？ 子ども・若者と貧困				
貧困をめぐる「学力向上物語」からの脱出	池田賢市	教育と文化	84	2016. Summer
貧困は「学力」問題？	四方利明			
英国の「子どもの貧困測定法」騒動	ブレイディみかこ			
貧困政策が貧困なのはなぜか？（対談）	堅田香緒里, 金井利之			
高等教育と貧困の諸問題	桜井啓太			
子ども食堂（インタビュー）	徳丸ゆき子 聞き手：桜井智恵子			
「学力」アップより、社会変革	工藤律子			
特集 人を育てる職場づくり				
福祉で働く人を増やす（座談会）	篠原みゆき 村井美紀 横井晃弘 進行兼：武居敏	月刊福祉	99-10	2016.9
福祉サービスを担う人材に必要な基本理念と倫理	岸田宏司			
チームリーダーに求められるリーダーシップとは	久田則夫			
スーパービジョンを現場で活かす	相澤謙治			
感情労働の視点から福祉で働くことを考える	吉田輝美			
地域包括ケアシステムと食と栄養	武藤正樹	週刊社会保障	2884	2016.7.25
特集 障害者総合支援法見直し法		賃金と社会保障	1661	2016.7月 上旬
障害者総合支援法見直し法をどう見るか	佐藤久夫			
特集 成年後見制度利用促進法		賃金と社会保障	1661	2016.7月 上旬
日本の成年後見制度の現状と課題	佐藤彰一			
特集 高齢障害者の現状と課題		ノーマライゼー ション	36-7	2016.7
65歳問題に関する現状と課題	長岡健太郎			
40歳問題（特定疾病に該当する2号被保険者たち）	青木志帆			
障害のある人たちが高齢期を迎えたときに必要な支援とは「65歳の壁」	西牟田宏			
障害福祉サービスから介護保険に切り替わる際の現状と課題	新井仁子			
相談支援専門員と介護支援専門員の連携できるシステムづくりを目指して	東美奈子			
スウェーデンにおける高齢障害者への福祉サービス	松井芳子			
特集 ボランティアの変遷と今				
日本のボランティアの歩み、これからの道しるべ（インタビュー）	山崎美貴子 聞き手：渋谷篤男	月刊福祉	98-13	2015.12
日本のボランティアの歩み、これからの道しるべ（インタビュー）	岡本榮一 聞き手：渋谷篤男			
NPO法人制度がボランティア活動にもたらしたもの	山岡義典			
ボランティアコーディネーターの現状と課題	後藤麻理子			
ボランティアセンターと社会福祉協議会	鈴木訪子			
まとめとして	村上徹也			
*児相利権	南出喜久治、水岡不 二雄共著	八朔社		2016.1
78. 労働法・社会保障法				
最近の労働法制の動きとJAの対応について	伊藤昌毅	人事管理 REPORT	54-4	2016.7
人手不足と労働立法	野田進	日本労働研究雑誌	673	2016.8
79. 労働判例・社会保障判例				
最近の労働判例——高裁判決と最高裁判決の判断が分かれた三つの事件を取り上げて（講演）	橋爪健一郎	月刊労委労協	719	2016.7
ミトミ・ミトミ建材センター事件	東京高等裁判所	別冊中央労働時報	1499	2016.7
ティー・エム・イーほか事件	東京高等裁判所	労働判例	1117	2015.10.1
国・八王子労基署長（京王電鉄バス）事件	東京地方裁判所	労働判例	1117	2015.10.1

日本ボクシングコミッション事件	東京地方裁判所	労働判例	1117	2015.10.1
学校法人専修大学事件	最高裁判所第二小法廷	労働判例	1118	2015.10.15
公立八鹿病院組合ほか事件	広島高等裁判所松江支部	労働判例	1118	2015.10.15
農事組合法人乙山農場ほか事件	千葉地方裁判所八日市場支部	労働判例	1118	2015.10.15
パナソニック（旧 PEDJ）ほか 1 社事件	名古屋高等裁判所金沢支部	労働判例	1118	2015.10.15
甲野堂薬局事件	最高裁判所第一小法廷	労働判例	1119	2015.11.1
I 社事件	静岡地方裁判所沼津支部	労働判例	1119	2015.11.1
国・秋田労基署長（ネットヨタ秋田）事件	秋田地方裁判所	労働判例	1119	2015.11.1
国・池袋労基署長（光通信グループ）事件	大阪地方裁判所	労働判例	1119	2015.11.1
知っておきたい労働判例・法律の読み方	原昌登	労働法学研究会報	2626	2016.8.1
イギリス差別禁止法における「関連」報復取扱い	山田省三	労働法律旬報	1870	2016.8 月下旬
不合理な労働条件の相違は違法（インタビュー）	宮里邦雄	月刊労働組合	625	2016.7
80. 労働委員会				
杉森学園不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1207	2016.7
東急バス（審査再開）不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1207	2016.7
廣川書店不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1207	2016.7
大磯恒道会不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1207	2016.7
民事法務協会事件		別冊中央労働時報	1499	2016.7
埼玉県国民健康保険団体連合会事件		別冊中央労働時報	1499	2016.7
The System of Labour Relations Commissions in Japan: Retrospects and Prospects				
The Significance of Labour Relations Commissions in Japan's Labor Dispute Resolution System	Kazuo Sugeno	Japan Labor Review	12-4	2015. Autumn
The Present Situation and Issues of the Labour Relations Commission System	Yasuo Suwa			
Labour Relations Commissions and Industrial Relations	Michio Nitta			
The Law of the Labour Relations Commission	Ryuichi Yamakawa	Japan Labor Review	12-4	2015. Autumn
Unfair Labor Practice Cases Handled by the Tokyo Metropolitan Government Labor Relations Commission	Takashi Araki	Japan Labor Review	12-4	2015. Autumn

VI 世界労働

90. 総記				
特集 世界の労働運動から何を学ぶ？ サンダース旋風、最低賃金 15 ドル運動、反緊縮 etc.		KOKKO	12	2016.8
世界の労働運動（サンダース旋風・最賃 15 ドル運動・反緊縮）から学び 日本の公務労働組合はブレイクスルーを（インタビュー）	布施恵輔 聞き手：井上伸			
現場が主役の労働組合で行政民主化へ（インタビュー）	山崎憲			
コミュニティ・オーガナイズングでブラック企業とたたかう プレカリアートユニオン	清水直子			
98. 国際労働運動				
世界から批判を受ける日産の組合つぶし	篠崎肇	月刊労働組合	624	2016.6
【提言】働く者の日中連帯を	山田陽一	月刊労働組合	626	2016.8
インフォーマル経済で働く労働者の組織化へ踏み出した国際運輸労連	浦田誠	月刊労働組合	627	2016.9

99. ILO, 国際機関				
特集 ILO ジェンダー・平等・ダイバーシティ部長のショウナ・オルネイ氏来日特集				
職場におけるダイバーシティ&インクルージョンの新潮流 (シンポジウム)	熊谷謙一	ワークアンドライ フ世界の労働	2015-5	2015.10
セミナー「先進諸国におけるジェンダー平等の動向」報告	堀口悦子			
LGBT 法連合会がオルネイ部長と懇談	中島圭子			
条約勧告適用専門家委員会の現況と日本の課題	横田洋三 吾郷真一 モデレーター： 大村恵実			

VII 歴史

100. 総記				
*歴史学が問う 公文書の管理と情報公開	安藤正人, 久保亨, 吉田裕編	大月書店		2015.5
*富岡製糸場と群馬の蚕糸業	高崎経済大学地域科学研究所編	日本経済評論社		2016.3
101. 生活・労働史 (日本)				
労働学校で磨く豊かな人間学	本山美彦	変革のアソシエ	25	2016.7
*歴史家服部之總	松尾章一著	日本経済評論社		2016.9
102. 生活・労働史 (外国・国際)				
*現代ヨーロッパと移民問題の原点	宮島喬著	明石書店		2016.2
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (日本)				
ジェンダー・フォーラム in 広島	館かおる	女性史学	26	2016.7
澤田佳世著『戦後沖縄の生殖をめぐるポリティクス ——米軍統治下の出生力転換と女たちの交渉 (書評)』	沢山美果子	女性史学	26	2016.7
特集 ジェンダーから見た「戦後日本」		歴史評論	796	2016.8
女性史・ジェンダー史の展開と転回	酒井晃			
米軍占領下の日本におけるジェンダー・ポリティクス	平井和子			
敗戦と「男らしさ」の危機	中村江里			
在日朝鮮女性の歴史叙述に向けて	宋恵媛			
男性同性愛の戦後史研究とジェンダー	前川直哉			
*切り拓く	橋本宏子著	ドメス出版		2016.4
104. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (外国・国際)				
韓国における性労働者運動に関する一考察	林貞和	女性学研究 (大阪府立大)	22	2015.3
108. 労働運動史 (日本)				
日本炭鉱労働運動の草創と終焉の再検討	中澤秀雄	法学新報(中央大)	123- 1・2	2016.7